

岡山県立玉野光南高校

E-ジェンシー(自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく力)の育成
SDGsで未来と世界を考える！

取組等の概要



エシカルファッションについて考えるワークショップ



岡山大学狩野先生のオンデマンドSDGs学習会



自作の絵本で小学生にSDGsを紹介する

○取組の目標

玉野光南高等学校は「普通科・情報科・体育科」の3学科からなる「学科総合型」高校です。それぞれの学科の強みを生かした【異力の統合】そして【E-ジェンシー】を合い言葉に、夢に向かって自分で考え、責任を持って行動できる生徒を育成しています。

○取組の特徴

探究と連携（地域、小学校、大学、企業等）

○取組の概要

今年度は普通科の取組を取り上げてご紹介します！

35期普通科では、SDGs（持続可能な開発目標）に興味を持った生徒たちが自主的に活動しています。「そもそもSDGsとは何？」というところから始め、本を読み、カードゲームを体験し、フェアトレード商品を試食し、食品ロス削減セミナーや岡山のSDGsフォーラムにも参加しました。活動2年目の今年はコロナ下で、マスク作り講習会を主催したり、エコバッグを作って地域の市民センターや公民館に展示・寄付したりしました。便利な現代社会における多くの解決すべき問題は、まさにこれからを担う自分たちの課題だと捉えた生徒たちは、SDGs絵本を作って地元の小学生にも伝え、未来に向けて行動を始めています。

体育科や情報科も、それぞれの専門分野で地域や地元小学校と連携しながら探究プログラムを行っています。

皆さんも玉野光南高校で、教室だけではわからない現代の課題を探究することで、未来と世界について一緒に考えてみましょう。